

取扱説明書

モナロウ スタッキング会議テーブル

注文コード:84410822
84410838

このたびは、スタッキング会議テーブルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



警告

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は、
死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。



注意

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は人的障害や製品の破損、
その他の物的損害へつながる可能性があります。

組立時・ご使用上の注意



警告

- ・商品の組立は、記載している手順、方法通りに行ってください。誤った手順、方法で行うと、ケガや破損のおそれがあります。
- ・組立時、使用時には可動部のすき間に手や指を入れないでください。ケガをする原因になります。
- ・ボルトやネジは確実に締めてください。ゆるんだまま使用すると、変形や破損、転倒によるケガをするおそれがあります。
- ・ボルト穴や取付け穴に指を入れないでください。特にお子様にご注意ください。ケガをする原因になります。
- ・乱暴な取扱い方や、会議用テーブル用途以外での使用はしないでください。ケガや故障、破損のおそれがあります。
- ・床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。転倒による、ケガや破損のおそれがあります。
- ・乗り物がわりや遊び道具に使用しないでください。転倒や破損による、ケガの原因になります。特にお子様にご注意ください。
- ・天板の上に立ち上ったり、座ったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒や転落による、ケガの原因になります。



注意

- ・周りに何もないことを確認してから、必ず二人以上で組立作業を行ってください。
- ・部品やテーブルを引きずらないでください。破損や床に傷がつく原因になります。
- ・指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損するなど思わぬ事故の原因になります。
- ・不特定多数の方が使用する公共・商業施設では、耐久性が極端に落ちる可能性があるため定期的な点検を行ってください。

定期点検時のご注意

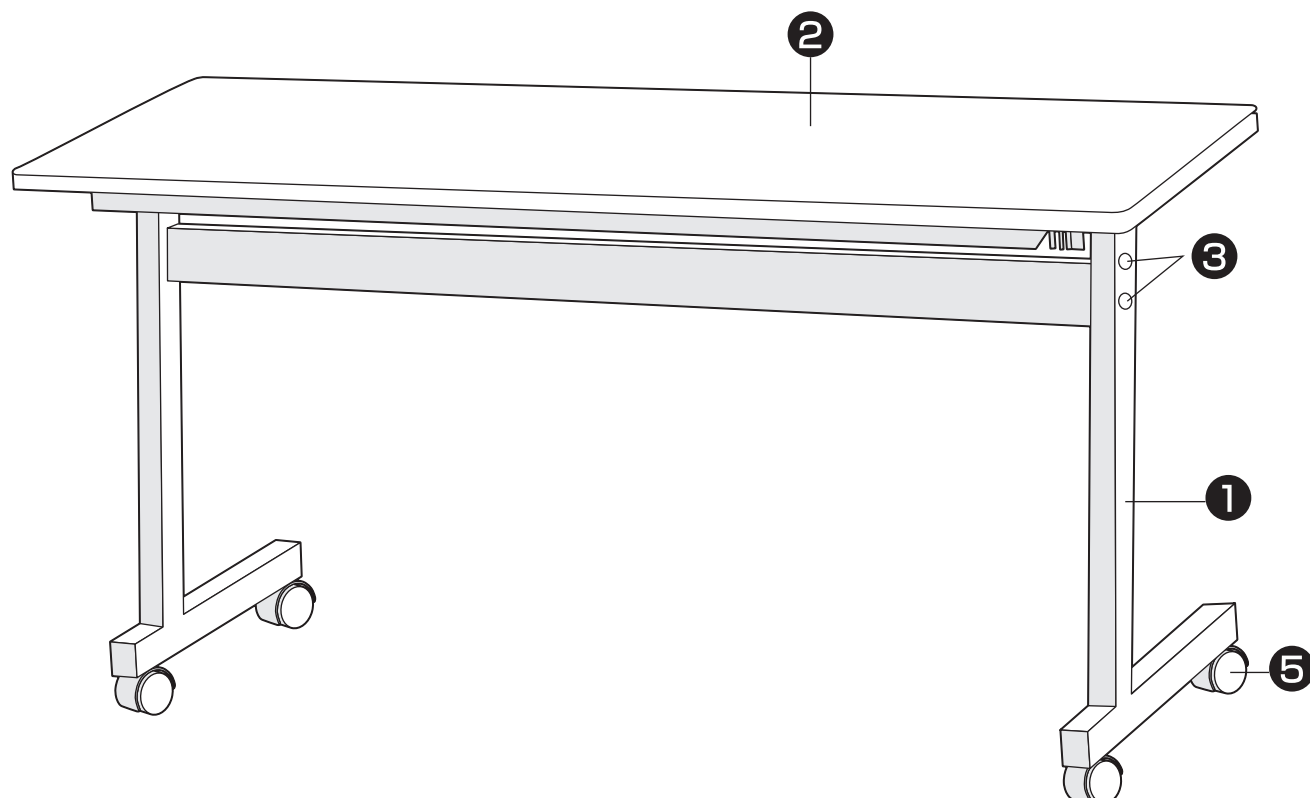
- 1～2ヶ月毎、脚フレームに装着されているキャスターにゆるみがないか点検し、レンチで締めなおしてください。
- キャスターのストッパーを掛けたときと外したとき、正常に作動するかを確認してください。
- 天板に大きなキズやゆがみ、ぐらつきがないかを確認してください。

末長くご使用いただくためのご注意

- この商品は屋内用です。屋外での使用は故障や錆、変色の原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気、乾燥の著しい場所での使用は避けてください。
変色や変形、その原因になります。
- 天板に飲み物をこぼしたままにしたり、濡れ雑巾などをそのまま放置したりしないでください。
変色やそり、表面のはがれの原因になりますので、すぐに拭取ってください。
- 組立時のボルトやネジを時々点検し、ゆるみによるガタツキがないかを確認してください。
ゆるんでいたら締付けてください。

2 各部の名称

全体構成(完成図)

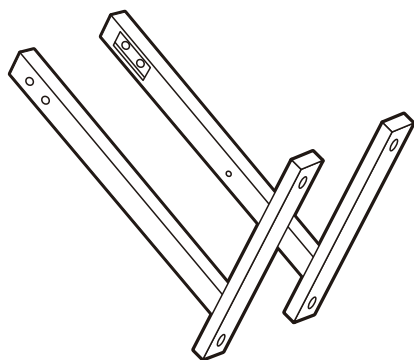


組立部品一覧

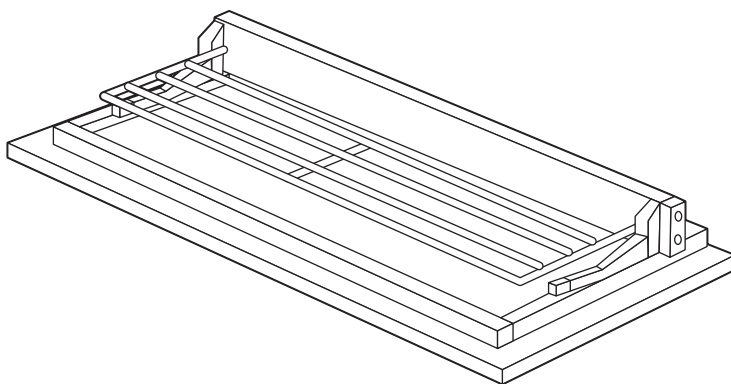
組立前に下図の部品が全て揃っていることを確認してください。

※組立作業によるケガを防止するため、手袋の着用をおすすめします。

1 脚フレーム(左右)



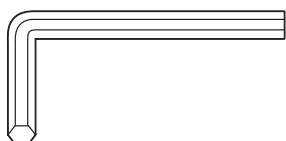
2 天板



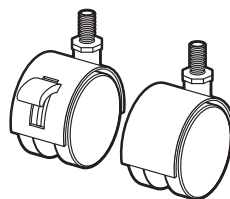
3 脚フレーム用ボルト M8×35mm (5個/予備1本)



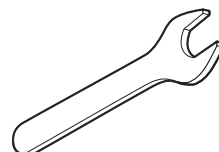
4 六角レンチ



5 キャスター (4個/ストッパー付2個・無2個)



6 スパナ

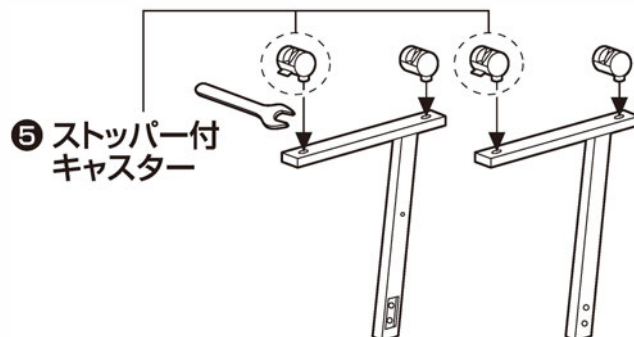


③ 組立

組立部品一覧を参照し作業を行ってください。

1.脚フレーム(①)にキャスター(⑤)を取付けます

※取付けにはスパナ(⑥)を使用してください。

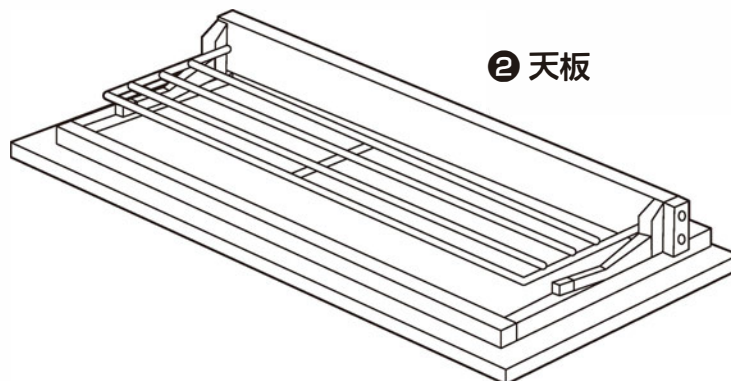


2.天板(②)を裏返し、水平な床に置く



警告

作業時に手を挟まれないように
注意してください。



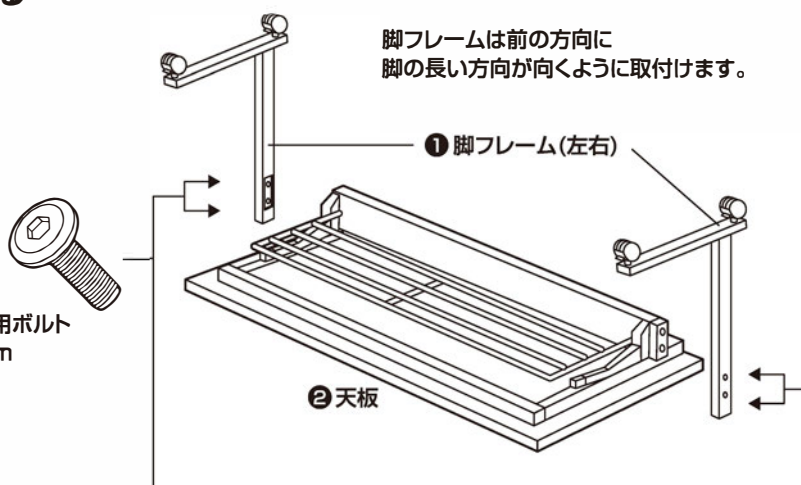
3.天板(②)に脚フレーム(①)を仮止めする

脚フレーム用ボルト(③)M8×35mmを
左右2本ずつ4本使用します。



注意

ボルトの締め付けは仮止めです。
ここではまだ固定はしないでください。



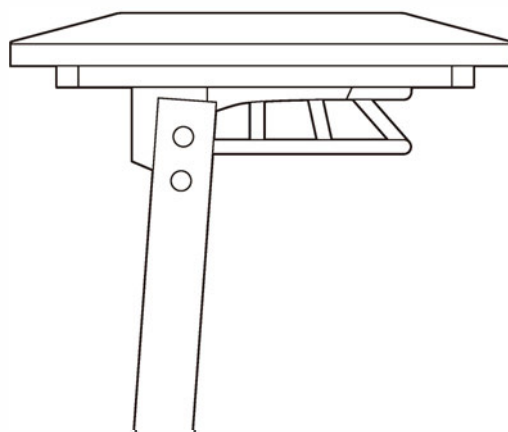
4.すべてのキャスターが接地するようにテーブルを起こしたあと 天板(②)が床と水平になるよう調整し、 左右のボルト(4本)を締め付けて固定する

脚フレーム(①)左右のボルト(4本)を固定します。



注意

全てのキャスターが接地していることを確認し、
天板を水平に合わせてから使用してください。



5.テーブル全体にゆがみがないかを確認する

ゆがみがある場合は、脚フレーム(①)左右のボルト(4本)をゆるめて調整し再度、締め付けてください。

4 使い方

天板の開閉

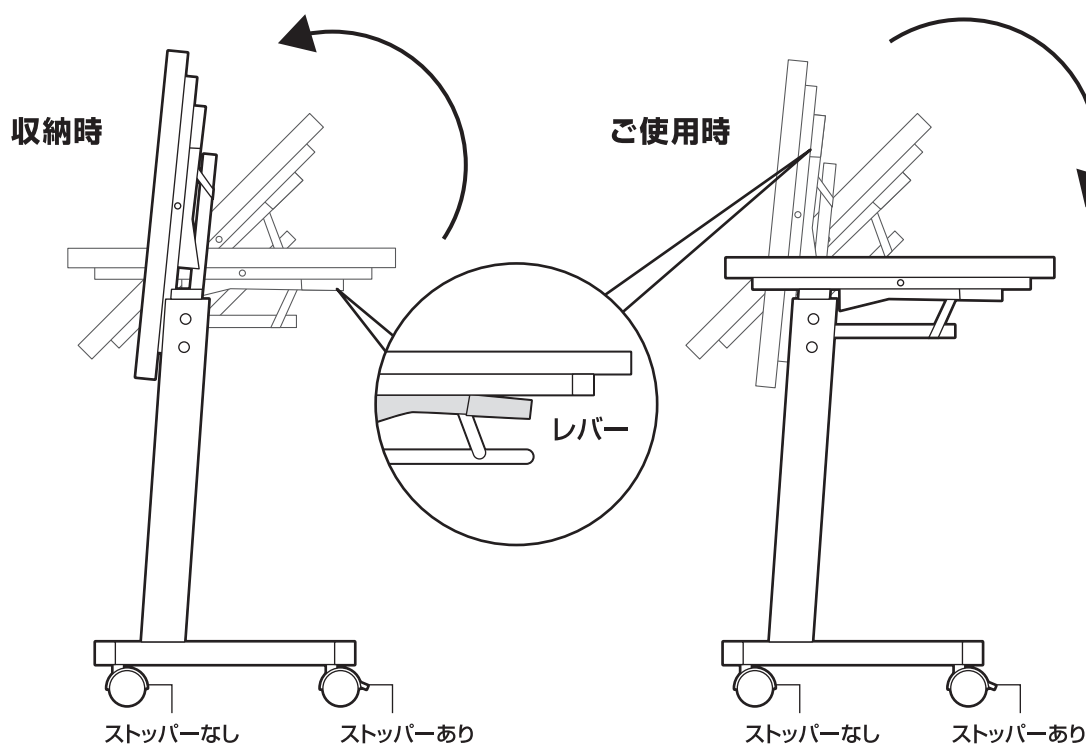
開くとき: レバーを上げてロックを解除し、天板をゆっくりと水平に開く。

閉じるとき: キャスターが転がらないよう足で押さえながら、レバーを上げてロックを解除し、天板をゆっくりと垂直に閉じる。

⚠ 警告

- 天板を操作するときは一人で操作してください。また、周りに人がいないことを確認して操作してください。
巻込んでケガをするおそれがあります。
- 開閉後は天板が確実に固定されたことを確認してください。固定されていないと天板が倒れてケガをするおそれがあります。

レバーを上げることにより、天板を折畳んだり、倒したりすることができます。



キャスターの操作

脚フレーム(❶)にあるキャスターのストッパーを上げると固定され、下げると解除されます。

⚠ 警告

キャスターのストッパーを操作するときは、足で行ってください。
足以外で操作するとケガや破損の原因になります。

